

## ◎ 定例会 「初詣の会」 1月5日(木) 快晴 参加者21名

～3年ぶりに行動制限のない年末年始、都心・港区で今年一年の健康と幸運を祈願しました!～

都営大江戸線練馬駅に集合し、東京メトロ日比谷線を乗り継ぎ神谷町駅で待ち合わせた参加者と合流し、改めて新年の挨拶を交わし21名で出発しました。

駅を出て桜田通りを右に歩き始めると間もなく左上方にオレンジと白の東京タワーの鉄塔が現れました。すぐ右側に、「虎ノ門・麻布台再開発」と書かれた建築工事看板が掲示された広大な敷地にビル群が建設中で、タワークレーン等の重機が稼働し、トラックが出入りし活気に満ちていました。

ここから3分程で「西久保八幡神社」参道入口に到着。同神社は戦災後昭和28年に再建以来70年近く経過し老朽化が激しく、虎ノ門・麻布台再開発に合わせて令和3年10月に建て替え竣工したばかりです。黄金色に輝きとても立派に見えました。



西久保八幡神社

参拝後神谷町駅方面に戻り、駅近くのファミリーレストラン「ジョナサン神谷町店」に到着。11:30位に着きましたが全員同じ場所に座ることは出来ず、17人と4人の2グループに分かれ何とか席を確保でき、各自お好みにより昼食を楽しみました。

昼食後ゆっくり歩いて10分程で「愛宕神社」に到着。大

鳥居をくぐり「出世の石段(男坂)」をバックに記念写真をパチリ。石段は見上げる程に高く、かなり急に見えます。他に女坂とエレベーターが有りますが、大半の方が出世の石段を登ったのには驚き感心しました。私も左側の階段に設置されている鉄骨の手スリにしっかりつかまり慎重に上りました。



楽しいひと時

社殿には多くの参拝客が並び

1時間以上かかりそうだという事で、弁財天社にお参りし取敢えずここで予定より早く13時過ぎに解散しました。帰りはほとんどの方が勾配が緩やかな女坂を下りました。

<以下ご参考>

**西久保八幡貝塚**：西久保八幡神社本殿裏手に昭和10年ごろに発見された貝塚が有りますが、現在は非公開。

**虎ノ門・麻布台再開発**：森ビルが、六本木ヒルズ・虎ノ門ヒルズに続き2023年竣工予定で麻布台ヒルズを開発中。高さ日本一となる64階建・330mの超高層ビル「メインタワー」を建設中。

**愛宕神社**：神社に上がる急な「出世の石段」は段数：86段、傾斜

角：約37度、高低差：約20m(5階建てのビルに相当)(西久保八幡神社の男坂は44段)江戸城の無血開城に向



愛宕神社 男坂  
出世の石段

けて重要な役割を果たした場所と言われている。勝海舟と西郷隆盛の会談は、江戸城総攻撃の2日前に薩摩蔵屋敷(現在の東京メトロ三田駅近く港区三田)で行われました。家康ゆかりの愛宕山に勝が西郷を誘い、山頂から江戸の町を見渡し、兵火にさらすことのむなしさを訴えた話が伝えられています。

当日参加された方また参加できなかった皆様にも、西久保八幡神社・愛宕神社のご利益がある事をお祈りいたします。



愛宕山 三角点

<報告：新井建男>